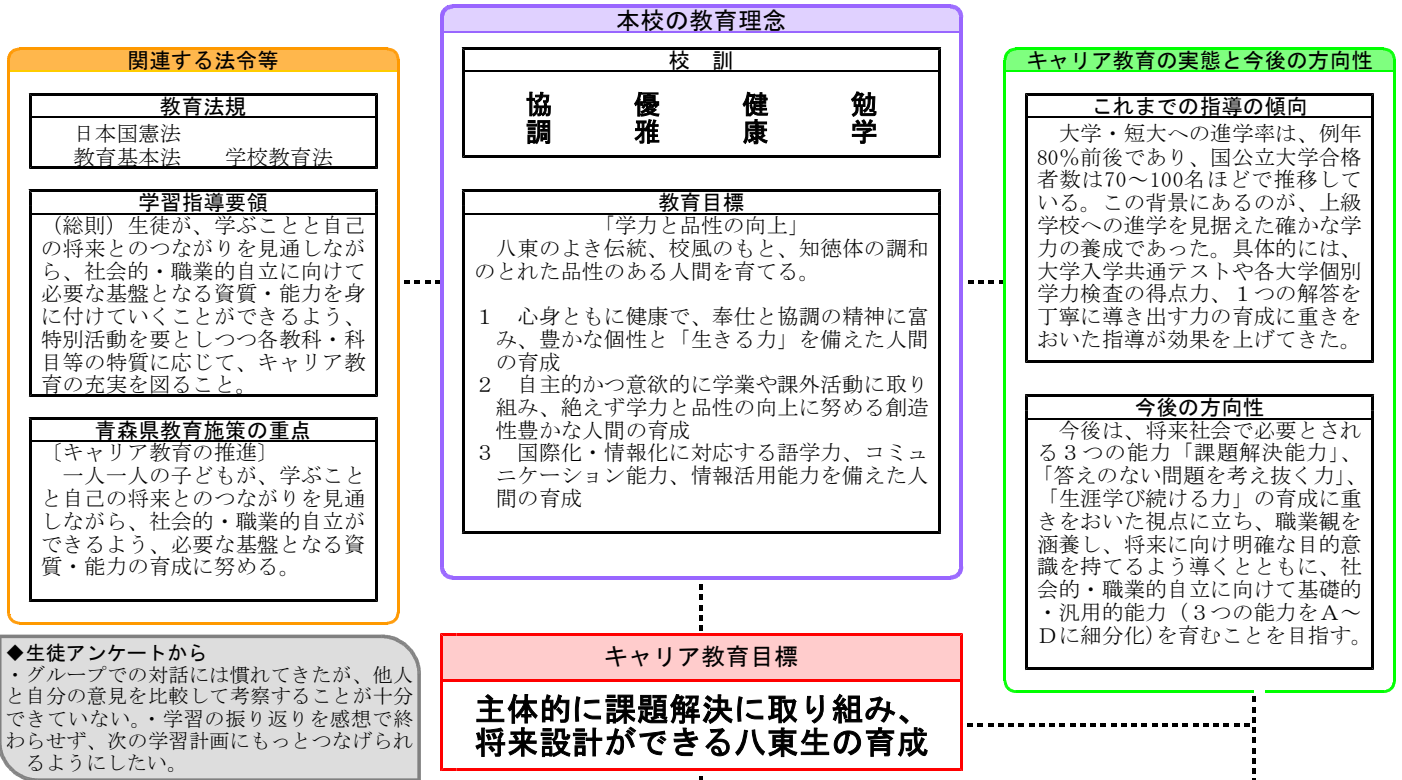


令和5年度 キャリア教育の全体計画

青森県立八戸東高等学校



基礎的・汎用的能力育てたい能力 = 育てたい能力			
A 人間関係形成・社会形成能力	B 自己理解・自己管理能力	C 課題対応能力	D キャリアプランニング能力
<ul style="list-style-type: none"> 他者の個性を理解する力 他者に働きかける力 コミュニケーションスキル チームワーク リーダーシップ 1.5往復の質問力 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の役割の理解 前向きに考える力 自己の動機づけ 忍耐力 ストレスマネジメント 主体的行動 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の理解・選択・処理 本質の理解 原因の追究 課題発見 計画立案 実行力 評価・改善 	<ul style="list-style-type: none"> 学ぶこと・働くことの意義や理解 多様性の理解 将来設計 選択 行動と改善 教訓からの課題発見

人生100年時代の
社会人基礎力

- チームで働く力
- 前に踏み出す力
- 考え抜く力

自己を振り返りながら
3つを伸ばしていく力

各学年のキャリア教育目標と具体的な指導計画			
	第1学年	第2学年	第3学年
目標	<ol style="list-style-type: none"> 仕事上の課題を発見する力と、課題解決のために各種機関(大学・企業等)の取組を理解する力を養う。 自己を理解する力と、学ぶこと・働くことの意義をふまえ、様々な仕事を理解する態度を養う。 	<ol style="list-style-type: none"> 郷土の課題を適切な情報を元に分析する力と、他者と協力して解決のための方策を立案する力を養う。 自己の適性を分析する力と、課題解決のために現状を認識し、問いを立てて調査する態度を養う。 	<ol style="list-style-type: none"> 仕事上の課題を多面的に考察し、他者と協働して解決のための効果的な方策を立案する力と主体的に提言する力を養う。 自らの思考や感情を律し進んで学ぼうとする力と、社会とつながり将来の夢や目標を持ち努力する力を養う。
主な指導計画	<ul style="list-style-type: none"> ピピリオバトル A 適性検査・学習状況調査 B 「夢ナビ」プログラムによる分野研究 C 学部学科研究発表 B 進路講演会 D 職業人講話 D 保護者に対する職業体験 D 北東北大学見学会 D 弘前大学見学会 D 文理選択説明会 D 薬剤師体験・福祉施設体験 D 二者面談・三者面談 B・D ボランティア活動 A・B・C・D ホームルーム活動 A・B・C・D 	<ul style="list-style-type: none"> はちのへ創造学A・B・C・D A 志望理由書の作成 B 看護体験・福祉施設体験 C 小論文講演会 C 大学出前講義 C 進路講演会 D 青森県内大学見学会 D 北東北大学見学会 D 文理別ガイダンス D 二者面談・三者面談 B・D 公務員・就職ガイダンス D 公務員講習会 D ボランティア活動 A・B・C・D ホームルーム活動 A・B・C・D 	<ul style="list-style-type: none"> 合格体験記 A 公務員・就職面接指導 B 課題研究 C 小論文講演会と添削指導 C 面接・小論文対策講座 C 論文ノート・新聞記事ノートの作成 C 進路講演会 D 公務員・就職キャリア講座 D 公務員講習会 D 二者面談・三者面談 B・D 表現力向上集中講座 D ボランティア活動 A・B・C・D ホームルーム活動 A・B・C・D

各教科での実践・活動

- 課題対応能力を養成するために、授業の中で考えさせる時間や課題等を適宜盛り込む工夫をし、そのための授業研究を行う。
- 答えのない問題に対して、粘り強く論理的に解決策を見出す力を育成する。

- 国語 ・地歴/公民
- 数学 ・理科
- 保健 ・芸術
- 外国語 ・家庭
- 情報
- 総合的な探究の時間
- ホームルーム活動

キャリア教育を支える4つの連携			
校内における連携	家庭・地域との連携	小・中・高・大の連携	企業等との連携
<ol style="list-style-type: none"> 教科・科目を通じたキャリア教育 学年・分掌・教科の連携による生徒一人一人の実態・状況の的確な把握と成長・発達への支援 	<ol style="list-style-type: none"> 学年PTAの実施 進路だよりの発行 学校ホームページによる情報発信 地域の関わりの中で行う体験活動 保護者進路研修会 	<ol style="list-style-type: none"> 中学生のための1日体験入学 小学校での学習支援ボランティア 大学教員による出前講義 大学見学会(オープンキャンパス)参加 大学進学相談会参加 大学生による進路ガイダンス 探究学習における大学との連携 	<ol style="list-style-type: none"> 進路講演会・職業人講話 医療・福祉従事者による講話 薬局での薬剤師体験 病院での看護体験 福祉施設での体験 体験学習・職場訪問 探究学習における企業等との連携

令和5年度 キャリア教育の年間指導計画

青森県立八戸東高等学校

[キャリア教育目標]

主体的に問題解決に取り組み、将来設計ができる八東生の育成

基礎的・汎用的能力 = 育てたい能力			
A 人間関係形成・社会形成能力	B 自己理解・自己管理能力	C 課題対応能力	D キャリアプランニング能力

人生100年時代の 社会人基礎力
1 チームで働く力
2 前に踏み出す力
3 考え抜く力
+
自己を振り返りながら3つを伸ばしていく力

学年	1 学年	2 学年	3 学年	
目標	(1) 仕事上の課題を発見する力と、課題解決のために各種機関(大学・企業等)の取組を理解する力を養う。 (2) 自己を理解する力と、学ぶこと・働くことの意義をふまえた様々な仕事を理解する態度を養う。	(1) 郷土の課題を適切な情報を元に分析する力と、他者と協力して解決のための方策を立案する力を養う。 (2) 自己の適性を分析する力と、課題解決のために現状を認識し問いを立てて調査する態度を養う。	(1) 仕事上の課題を多面的に考察し、他者と協働して解決のための効果的な方策を立案する力と主体的に提言する力を養う。 (2) 自らの思考や感情を律し進んで学ぼうとする力と、社会とつながり将来の夢や目標を持ち努力する力を養う。	
学習場面	学期	学期	学期	
総合的な探究の時間(八東探究タイム)	1	○高校生活をプランニングする A・B・D ○自己の理解を深める B ○学問研究Ⅰ(ピリオドバトル) A・B・D	○はちのへ創造学の意義 C ○郷土の課題を聞く C・D ○課題設定・テーマ設定 A・B・D ○仮説の立案・検証 A・C・D	○課題研究(選択テーマ) (テーマの設定、発表、検討) A・D (調査) C・D (レポート作成) C・D (評価) A・B
	2	○SDGs 課題を知る C・D ○学問研究Ⅱ(学問領域研究) (領域の設定、検討) A・D (調査) C・D (レポート作成) C・D (評価) A・B	○問題点の調査・解決策の探究 A・B・C・D ○大学出前講義 B・C・D ○発表内容の検討 A・B・D	○学問研究(選択教科) (班編成、教科設定) A・B・C・D (調査、分析、考察) A・C・D (個人レポート作成) C・D (レポート検討) A・C
	3	○課題研究(選択テーマ) (テーマの設定、発表、検討) A・D (調査) C・D (レポート作成) C・D (プレゼンテーション) A・D (評価、自己評価) B・C・D ○1年間を振り返って B・C・D	○プレゼンテーション(グループ・全体) A・C ○レポート作成 B・C・D ○1年間を振り返って B・C・D	(プレゼンテーション作成) A・B・C (プレゼンテーション) A・D (評価、自己評価) B・C・D
特別活動等	1	○組織づくりと役割の自覚 A・B ○集団生活の向上 A・B ○文化祭 A・C ○体育祭・八東杯(球技大会) A・C	○組織づくりと役割の自覚 A・B ○集団生活の向上 A・C ○文化祭 A・B・C ○体育祭・八東杯(球技大会) A・C	○組織づくりと役割の自覚 A・B ○集団生活の向上 A・C ○文化祭 A・B・C ○体育祭・八東杯(球技大会) A・B・C
	2	○主体的な学習態度 A・B ○社会参画意識の醸成 A・C ○生命の尊重 A・B ○青年期の課題の解決 A・B ○学習支援ボランティア A・B・C・D ○遠足 A・C	○よりよい人間関係の形成 A・B ○国際理解の推進 A・B・D ○男女相互の理解と協力 A・C ○生命の尊重 A・C ○社会参画意識の醸成 B・C ○学習支援ボランティア A・B・C・D ○修学旅行 A・B・C・D	○生活上の諸問題の解決 A・C ○青年期の課題の解決 A・B ○生命の尊重 A・C ○社会参画意識の醸成 C・D ○社会的自立の意義の理解 C・D ○学習支援ボランティア A・B・C・D ○遠足 A・C
	3	○生活上の諸問題の解決 A・C ○主体的な将来設計 B・C・D	○主体的な学習態度 B・C ○主体的な将来設計 B・C・D	○主体的な将来設計 B・C・D
教科等	1	○各教科オリエンテーション C・D ○グローバル化と私たち(歴史) A・C ○体づくり運動・集団行動(体育) A・B ○鑑賞(音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ) A ○青年期の自立と家族・家庭(家庭基礎) A・B	○評論(論理国語) A ○古文:随筆(古典探究) B ○地図や地理情報システムで捉える現代世界(地理総合) C ○物質の探究(化学基礎) C ○生涯を通じる健康(保健) A・B・C	○評論(現代文) A・B・C ○古文:随筆(古典) B ○人口と村落・都市(地理B) D ○微分法の応用(数学Ⅲ) C ○物理学が築く未来(物理) D
	2	○評論(現代の国語) C ○免疫のしくみと健康(生物基礎) B ○ダンス・器械運動(体育) A・B ○鑑賞(音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ) A ○共生社会と福祉(家庭基礎) A ○ホームプロジェクト(家庭基礎) C	○評論(論理国語) A・C ○国際理解と国際協力(地理総合) C ○運動に関する探究(物理) C ○社会生活と健康(保健) A・B・C ○教材から逆境を乗り越えるヒントを学ぶ(英コミュⅡ) A・D	○小説(現代文) A・B ○高度成長の時代(日本史B) C・D ○現代社会の変容と経済(政経) C・D ○高分子化合物の役割(化学) D ○球技(体育) A・C・D
	3	○近代化と私たち(歴史) A・D ○データの分析(数学Ⅰ) C ○物理学と社会(物理基礎) C ○教材から雇用の多様性を学ぶ(英語CⅠ) A・D ○生涯の生活設計(家庭基礎) D ○情報社会と問題解決(情報Ⅰ) A・C	○漢文:思想(古典探究) B・C ○持続可能な社会づくりの主体となる私たち(公共) A・C・D ○数列(数学B) C ○電池とエネルギー(化学) D ○遺伝情報とDNA(生物) C	○地球的課題の探究(地理B) C ○グローバル化と地球環境の危機(世界史B) C・D ○生物群集と生態系(生物) C ○教材から人生や生き方について学ぶ(C英語Ⅲ) A・D